

2月3日は節分です。子どもたちの「鬼は外！福は内！」子どもたちの中にいるウイルスや細菌が全て体の外に出ていきますように、そしてみなさまが健康に過ごせますように、祈っております。



胃腸炎が流行しています

◎嘔吐物の処理方法◎

嘔吐物（おうとぶつ）は、二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、**ゴム手袋**や**マスク**で体を覆って嘔吐物に直接触れないようにしましょう。



○嘔吐物のついた衣類の洗い方○

塩素系漂白剤を薄めて、衣類を2時間程漬け置きした後、洗濯をします。他の衣類とは一緒に洗わないようにしましょう。



用意する物

- ・使い捨て手袋
- ・使い捨てマスク
- ・バケツ
- ・雑巾
- ・ビニール袋
- ・塩素系漂白剤
- ・使い捨てエプロン（あれば）
- ・キッチンペーパーなど

手順

- ① **嘔吐物の拭き取り**：手袋をして、捨ててもよい布やキッチンペーパー、ティッシュペーパーなどで嘔吐物を拭き取ります。拭き取った物はビニール袋へ入れて、外へ漏れ出ないようにして捨てます。
- ② **汚れた場所の消毒**：汚れた床を、消毒液（塩素系漂白剤を薄めた液）にひたしたキッチンペーパー等で覆い、10分程度おきます。
※消毒液の作り方：例）ハイター原液50mlを1ℓの水で薄める
- ③ **仕上げ**：覆っていたキッチンペーパーはビニール袋へ入れ、最後に水拭きします。
- ④ 処理の後は、十分な手洗いと換気を行いましょう。

うがい

かぜのウイルスは、手の他に喉にもたくさんついていて、体力が弱った体に入ろうとチャンスを狙っています。外から帰ったらしっかりうがいをしましょう。水の外、お茶のうがいもおすすめてです。



口に水を含ませ、ぶくぶくうがいをし、水を吐き出します。



口に水を含み、そのまま顔を天井に向けます。



「ガラガラ」と音を立ててうがいをします。



口の中の水を吐き出します。

☆園では外から帰った後、食事の後にうがいをすすめています。

☆しずく組に、うがいの方法を話し、練習しました。

ガラガラうがいの練習は、①上を向いて「あー」と声を出す

②水を含んで上を向いて「あー」

皆、上手に出来るようになってきました！

☆だいち組に保健指導「病気、けがのはなし」を行い、病気（感染症）の予防に手洗いうがいが大切というお話をしました。

～豆まきの注意～

5歳以下のお子様

硬い豆類を食べさせないで

奥歯が生えそろわず、かみくだく力や飲み込む力が十分でない子どもは、豆類やナッツ類などを喉や気管に詰まらせて窒息したり、小さなかけらが気管に入り込んで肺炎や気管支炎になる危険があります。

（参照 消費者庁）

◎1月の感染症

インフルエンザ 1名
コロナウイルス 1名
溶連菌感染症 1名

その他、胃腸炎症状でのおやすみが多くありました

◎2月の保健行事

8日～：身体測定、14日；0歳児健診

